

(仮称) さっぽろ未来創生プラン概要

H27.7.23 市長政策室

1. 策定の背景

(1) 国の動き

国においては、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、活力ある日本社会を維持していくために、基本理念や国等の責務等を定めた「まち・ひと・しごと創生法」を制定。これに基づき、2060年に1億人程度の人口を確保する長期展望を示す長期ビジョンと、2015～2019年度(5か年)の政策目標や施策をまとめた総合戦略を策定。

(2) 地方自治体に求められていること

地方自治体においては、平成27年度中に、人口の現状と将来の展望を提示する「地方人口ビジョン」及び今後5か年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「地方版総合戦略」の策定を求められている。

(3) 札幌市の対応

札幌市においては、ここ数年のうちに人口減少が始まると見込まれており、国の動向を踏まえ、「札幌市まちづくり戦略ビジョン(2013～2022年度)」に示した「人口減少の緩和」の方向性を具現化する、札幌の人口の将来展望や今後5年間の具体的な施策を示す新たな計画となる「(仮称) さっぽろ未来創生プラン」を策定する。

2. 全体構成

「人口ビジョン編」、「総合戦略編」の2編からなる計画。

(1) 人口ビジョン編【対象期間：2060年まで】

札幌市における人口の現状を分析し、市民と認識を共有するとともに、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示するもの。

(2) 総合戦略編 【計画期間：5か年(平成27～31年度(2015～2019年度))】

人口ビジョン編を踏まえて、今後5か年の目標や施策の基本的方向、重要業績評価指標(KPI)を設定した具体的な施策を示すもの。主な事業は中期実施計画に記載。

